

第2回男女共同参画審議会 会議録

日時：令和4年12月14日（水）15：00～17：00

出席者：審議会委員11名（鈴木まり子、永野涼子、永井新次、藤森新五、久永公子、杉浦直、
稲葉紗恵、夏目裕子、松野裕貴、西藤正江、山中洸武 敬称略）

事務局：伊藤方伸課長、伊藤豪紀課長補佐、川合副主任保健師、池端主事

1 副市長あいさつ

- ・日々の生活の中で、男女の役割について、アンコンシャスバイアス（無自覚の思い込み）が顔を出すタイミングがあるが、そういった意識の変容は、広報啓発活動だけでは難しく、長期的な課題だと考えている。
- ・一人ひとりの「自立」は、経済的自立が大きな要素の一つである。自分の希望・能力を発揮したいと考えた時、処遇面で「不可解だな」と感じない組織づくりができていないか課題である。これらは、決定権を持っている方に訴えかけていく必要がある。当市では、経済産業部が企業とつながりがあるため、市が感じている課題を提示していきたい。
- ・男女共同参画というと、「女性のためだけのこと」と捉えられがち。より広く開けた形で考えていきたい。
- ・多様な意見が必要と考えるため、委員の皆様にはそれぞれの立場から様々なご意見をいただきたい。

2 会長あいさつ

- ・台風15号の関係で静岡市の復興支援に携わっているが、床上浸水の家の片付けする際「台所を片づけるので、女性の方来てください。」という声掛けが普通に行われていた。性別に関係なく、出来る男性もいるので、敢えて男性にも同じように声を掛けている。
- ・災害ボランティアから来た豚汁を作るボランティアも2名共女性であったため、募集方法を確認してみると、「女性二人募集」とホワイトボードに記載があったようだ。一方で、南相馬市の技術系ボランティアチームのリーダーは女性（ピアノの先生）であり、女性が技術系の作業をしているところもある。このように、避難所運営以外でも、性別による固定的な役割分担意識を感じる部分があり、固定的な意識の改善はまだまだと感じている。審議会では、有意義な審議をしていきたい。

3 報告事項

- (1) 市内店舗にDV被害等に関する相談窓口一覧を配架【基本的施策4-⑧…資料1】
- (2) 「女性に対する暴力をなくす運動週間」における啓発活動【基本的施策4-⑦⑧】…資料2】
- (3) 多様な視点から考える地域防災訓練[今之浦地区]【基本的施策8-⑱】…資料3】
- (4) 人権講演会「性別は男女だけではない」について【基本的施策1-②】…資料4】
- (5) 「にこっと」における性教育講座について【基本的施策5-⑨】…資料5】

事務局 委員	資料説明 資料1について、「女性相談窓口」が、子ども若者相談センターの中で記載があるが、対象者が見てすぐに分かっていただけるのか。
-----------	--

事務局	女性相談は「子ども若者相談センター」の事業になるため、このような表示になっているが、対象者が「女性相談」とすぐに分かるような表示方法に今後工夫する。
委員	公式LINEについてだが、メニューから知りたい情報に届くまで遠い印象がある。
委員	資料1について提案だが、PTAで保護者に「女性相談窓口」の存在を周知した方が良いのではないかと。周知するなら5月のPTA総会でチラシを配布出来ると思う。
事務局	ご提案ありがとうございます。子ども若者相談センターにも伝える。
委員	資料1について、公立・私立こども園の保護者に、「女性相談窓口」をお知らせしてほしい。公式LINEのなかで、相談窓口を周知したり、相談窓口にアクセスしにくい時間帯はチャット機能が可能など、工夫できると良い。
委員	資料2について、今之浦公園のライトアップは、子ども達には関心があってよく見ている。色の意味が分かるような情報発信や、ライトアップ期間も一週間程度は行う方が良くと思う。
委員	資料5について、「小さい頃からの性教育が大切」という声が良く聞かれるが、教育現場で授業の一環になったら良いと思う。参観会などの場では保護者も聞いていただけると良いと思う。
事務局	各学校でどのように性教育を行っているか、現状を把握していきたい。先日の社会教育委員会では、「学校はコロナ対応で精一杯なのが現状」といった学校現場の率直な声を聞いた。学校現場に求めることが多すぎたという反省もあるので、地域の中でそういった教育が受けられないかも検討していきたい。
委員	資料5の性教育については、孫育てをしている祖父母世代やファミリーサポート支援員の方など、広く知っていただくと良いと思う。講師の先生が許せば動画配信や、図書館で性教育の本の紹介をしていくと良いと思う。

4 協議事項

(1) 「男女の固定的な役割分担意識」を改善するための今後の取組について

【基本方針1 男女共同参画実現に向けた意識改革】… 資料6 資料7 資料8

事務局	資料通り説明。
委員	資料6について、豊田地区の3センターの巡回展示の企画における「景品」の内容はどのようなものか。
事務局	展示テーマである「SDGsに因んだ男女共同参画」ということで、SDGsのロゴをデザインした缶バッジを作成してお渡しした。景品は100個用意した。

グループごとに分かれて協議

テーマ：「男女の固定的な役割分担意識」を改善するための今後の取組について
 (家庭・職場・地域で気になっていることや、今後どのような必要か。)

	気になること	今後の取組
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・育児、家事は女性が担っていることが多い。 ・結婚すると、男性側の名字になることが多い。 ・キッチンの高さや抱っこ紐も女性視点で作られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生物学的な性により、得意・不得意があるが、「その人」の能力が発揮できる場で活躍できるような取組が必要。「適材適所」。
職場	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会などに「女性部会」がある。 ・こども園の職員は女性がほとんどである。 ・工場の現場は、危険な仕事は男性がやることが多い。 ・男性育休は褒められる。女性育休は当たり前。 	<ul style="list-style-type: none"> ・性別に関係なく、相手の立場で考えることが大切である。 ・家庭でルールを決める。 ・男性も、子どもの行事の参観に行くなど、育児に対するモチベーションをあげる。
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長は男性が多く、女性はほとんどいない。一方で、福祉関係役員は女性が多い。 ・マンション管理組合は、男性が多い。 ・自治会に「婦人部」があり、炊き出し・お茶出しをしているところがある。 ・幼稚園PTA役員は女性が多い(昼間開催)。学校PTA役員は男性が多い(夜開催)。 ・「女性相談」も、入り口が女性になっているが、男性相談はない。 ・シニア世代の男性は、性別意識が強い印象がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家事は、女性が男性に上手にお願いする。 ・教育現場で幼児期・小中校生の時に性別に関係なく、様々な機会を平等に与える。 ・地域の役員について、クォータ制の導入をしたり、「女性も活躍して欲しい」と声掛けをする。 ・交流センター等で、シニア世代へ啓発が必要。シニア世代は、若い世代を見守って貰えるような発信をしたい。 ・防災訓練の内容・役割分担も、性別イメージで決めない。 ・性別に限ったことではないが、「いわたまちづくり研究所」の提案内容等、若者が提案したことを大人がサポートし、実現できるようにする。